Rotary opens opportunities

Rotary ロータリーは機会の扉を開く

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

Vol.11

2021.5月号

青少年奉仕月間

次年度地区研修協議会より



国際ロータリー第 2770 地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116 エイペックスタワー東館 1 階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011　E-mail : ri2770@ri2770.com URL : http://www.ri2770.com

5月は青少年奉仕月間です

2020-21年度 第2770地区
ガバナー　中里 公造



コロナ禍でスタートした今年度も、早いもので残り2ヶ月程となりました。それぞれのクラブで予定されていた事業の進捗は如何でしょうか？予定通りできた事業もあれば、残念ながら中止となった事業もあることでしょう。
会員増強は最後まで粘り強く、あきらめず仲間の確保（維持）に努めましょう。財団・米山の寄付はまだまだ間に合います。会長・幹事、そして担当委員長の皆さん、自クラブの寄付状況を改めて確認してください。そして当初の目標額に近づける努力を最後までよろしくお願いいたします。財団・米山、ゼロは絶対ダメです。
地区研修・協議会も終わり、いよいよ次年度のスタートが近づいてきました。しっかりと準備をして次年度に備えてください。

新型コロナウイルス感染拡大に十分配慮した、ロータリー活動を実践されているでしょうか？先のことを予測することはできませんが、現在の執筆中より、良い状態であることを願わずにはいられません。日頃の不摂生により体調を崩しておりますが、改めて健康に勝るものは無いということを実感しています。

さて、今月は青少年奉仕月間です。今年度コロナ禍で一番影響を受けた部門として、真っ先に思い浮かぶのが、青少年奉仕部門であるといって良いでしょう。昨年8月、インターアクト年次大会が早々と中止になったのを始まりに、残念ながら多くの事業が中止になってしまい、青少年の安全を最優先したこととはいえ大変残念な結果となってしまいました。青少年奉仕活動の大きな柱ともなっています青少年交換事業は、今年度派遣予定となっていた15名を1年延期してでも何とかして海外留学を経験させてあげたいという思いから、僅かの可能性を信じて取り組んできましたが、RI理事会の決定として、2022年6月末迄の交換事業を中止するとの連絡が入りました。留学を楽しみにしていた派遣候補生をはじめ、青少年交換関係者の皆さんの無念さを考えたとき、如何にコロナ禍とはいえ残念でなりません。
新型コロナウイルス感染拡大の影響は、まだまだ先が見えません。会員の皆さんも感染には十最大限の注意を払い、ロータリー活動にご尽力ください。

2020学年度　米山記念奨学生 終了式





3月21日18:30から市民会館おおみや 小ホールにて2020学年度米山記念奨学生修了式が行われました。コロナ禍での開催でしたので、対策を万全にし、各クラブ2名以下のご参加との制限を加えさせていただいた上で、縮小した形での開催となりました。それでも各大学の指導教員もご参加をいただき、総勢96名で開催いたしました。

本年度は26名の修了生でしたが、そのうち2名は帰国準備のためにビデオメッセージでの参加となりました。修了生のスピーチでは、世話クラブの皆さんから受けた温かいエピソードが紹介され、いかに可愛がっていただいたかを実感しました。その上で、将来に向けての抱負が語られ、頼もしく感じました。1年ないし2年前の初顔合わせの時には緊張で強張っていた顔も、修了式では晴れやかな中での強い自信に満ちた表情が印象的でした。

修了生は、今後、日本国内もしくは母国に戻り、活躍されることと思います。いつの日か、余裕ができたらクラブもしくは学友会に戻ってきていただければと思います。再会する日を楽しみにしています。



2020-21年度 米山記念奨学部門委員長　工藤 篤志





TOPICS

第28回アイメイト寄贈チャリティゴルフ大会開催！

川口モーニングロータリークラブ
アイメイト寄贈チャリティ事業





2021年4月5日（月）、川口モーニングロータリークラブの継続事業である「アイメイト寄贈チャリティ事業」の中でもメイン事業である「アイメイト寄贈チャリティゴルフ大会」をプレステージカントリークラブにて開催いたました。

「第28回」を迎えたチャリティゴルフ大会（昨年は新型コロナウイルス感染防止から中止。）ですが、本年度は公益財団法人アイメイト協会への寄付だけでなく、「新型コロナ撲滅支援」も開催目的に加えました。多くの方に趣旨をご理解いただき、約240名（63組）の参加者を迎えることができました。途中、急に雨が降り、ラウンドされている方には大変な時間もあったかと思いますが、ラウンド中には雨も上がり、無事、大会を終了することができました（新型コロナウイルス感染防止からパーティは中止し、後日、成績・各賞の発表及び賞品の発送を行いました）。



当クラブでは「アイメイト寄贈チャリティ事業」により、毎年、公益財団法人アイメイト協会に寄付を行っています。当該協会では、「アイ」に「I（私）」「EYE（目）」「愛（LOVE）」の意味を持たせ、盲導犬ではなく「アイメイト（私の愛する目の仲間）」と呼びます。アイメイトを1頭育成するにも、時間と費用がかかるので、本年度、アイメイト「川口MRC8号」を視覚障害者に提供することができたところです。従いまして、今年度のチャリティ事業の寄付がすぐに、視覚障害者の方へのアイメイト提供に繋がるわけではありませんが、参加された皆様の温かいお心が将来、「川口MRC9号」の提供に繋がります。

ご参加くださいました第2770地区の皆様に感謝申し上げるとともに、今後も当クラブの「アイメイト寄贈チャリティ事業」にご理解、またゴルフ大会にご参加いただきますよう宜しくお願いいたします。







ＲＬＩ パートⅢを終えて



管理運営部門委員長　仲川　聡

昨年度は、コロナ禍の中パートⅢを開催することができず、受講できなかった方々には大変申し訳ございませんでした。今年度もコロナ禍ではありますが、令和3年3月20日RLIパートⅢがZOOMにより開催されました。パートⅢに向けて今回も、DLの皆様には研修を受けて戴きZOOMによる開催に対応していただきました。

パートⅡ同様管理運営部門の委員が、テクニカルコーディネーター（TC）として、運営させて頂きました。参加されました皆様運営に関し如何でしたでしょうか。運営について少しずつではありますが、向上が見られたと考えております。ディスカッションリーダー（DL）の皆様にも研修を受けて頂きZOOM対応して頂きました。DLの方より、対面式に比べロス時間が少なく充実したセッションとなっているとお伺いしております。

参加されました方々からも、クラブに持ち帰りロータリー活動をしていきたいなど良い評価を頂いております。

松本ガバナー年度におきましてもZOOMによりRLIの開催が決定しております。今年度参加されなかった次代のリーダーを目指しているロータリアン、ロータリー活動を更に充実したいロータリアンは是非ともご参加されますことをお勧めいたします。

最後になりましたが運営を支えて戴きました、中里公造ガバナー、中村靖治RLI日本支部ファシリテーター委員長、井原實研修委員長、浅水尚伸RLI委員長、小林操管理運営部門アドバイザー、DLの皆様、木戸良樹地区幹事、地区事務所事務局の皆様、大変お世話になりありがとうございました。

ガバナー公式訪問

春日部RC

会長：海老原 光男　幹事：小林 久純

令和３年４月６日

中里公造ガバナーをお迎えしての公式訪問例会ですが、残念ながらガバナーが体調を崩されており、リモートで卓話を戴くこととなりました。また、ガバナーの体調面を考慮しクラブ協議会は、急遽中止となりました。中里ガバナー（リモート参加）、菊池ガバナー補佐、木戸地区幹事には会場参加していただきました。会員増強につきましては評価をいただきましたが、クラブ定款、細則につきましては具体的なアドバイスをいただき、今後のクラブの課題として取り組んでいきます。最後に、中里ガバナーの一刻も早いご回復をお祈りいたします。して毎月第一例会に君が代を歌うようになった経緯などをわかりやすく語っていただきました。

クラブ協議会においては、的確なご講評をいただき、とても有意義な時間となりました。今後のクラブ運営に反映させていただきたいと思います。





お知らせ

中里ガバナー病気療養中のガバナー代行について

中里公造ガバナーが4月上旬から病気療養中のため、その間、小林操副ガバナーがガバナー代行を務めます。

本措置は、国際ロータリー細則16条16.060.1によるものであります。

公式訪問の度重なる変更等につきまして、該当クラブの皆さまには大変ご迷惑を掛けましたこと深くお詫び申し上げます。

中里ガバナーの退院時期については術後の経過にもよりますが、5月中旬～後半を予定しております。

ご心配をおかけいたしますが、復帰の際は改めて皆さまにご報告申し上げます。

地区幹事　木戸　良樹

第 8 グループ Intercity Meeting 開催



年が改まり 3 ケ月が過ぎ、本来 1 月 23 日に予定しておりましたインターシティミーティングですが、緊急事態宣言を受け、3 月 27 日感染拡大を考慮し式典関係者のみ臨席の下、オンライン配信（ウェビナー）にての開催となりました。

1 年半前ガバナー補佐研修会議が始められた当初、今年度は東京で 56 年振りにオリンピックが開催され、日本にロータリークラブが創設されて 100 年目の節目の年と捉えていましたが、そこにコロナ禍が加わり記録にも記憶にも残る年となりました。

捉え様によってはピンチですが、私はこれを中里ガバナーの云う【新たな機会へのチャレンジでクラブに活力を】の切っ掛けと捉え、試行錯誤取り組んで参りました。

当日はその一環として、ロータリー永遠のテーマであります会員増強の維持に重点を置き、記念講演は、【人生百年、生涯現役】と題し、健身会理事長の周東寛先生にご講演頂き、皆さんが末永く健康で活き活きと過ごす糧となり、如いては今日の新型コロナウィルス感染症収束の一助となればと思います。

斯様な状況ではありますが、連綿と続くインターシティミーティングの燈を、絶やす事無く次年度へ繋ぐ事が出来ました。





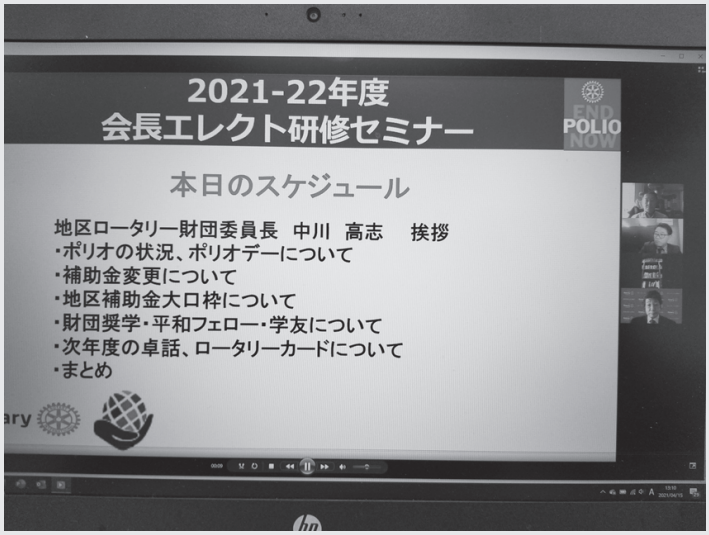
会長エレクト研修セミナー（PETS）開催

会長エレクト研修セミナー報告

次年度地区幹事　三富　俊之（さいたま中央 RC）

3 月 18 日～ 19 日に、会長エレクト研修セミナー (PETS) を完全オンラインで開催を致しました。

地区チーム研修、PETS、地区協議会と毎年恒例の行事ですが、今回は全てを Zoom による開催とさせて頂きました。この号のガバナー月信が出てる頃はきっと地区協議会も無事に終えている事と思います。（そうであって欲しいと思ってます・・）





運営側としてオンラインでの開催については、IT 委員会と試行錯誤して行うことが出来たのですが、初日に各部門セッション入室に大幅な時間ロスがあり、地区役員、会長エレクトの皆様に大変ご迷惑をおかけしてしまいました。

結果２日目の終了予定時刻を１時間延長することになってしまった事が大きな反省点でした。又、冊子についても当日までに手元に届かない方もいらっしゃった点も大変ご迷惑をお掛け致しました。



実際に行ってみての感想ですが、スムーズに行う事が出来れば参加者、運営側ともに負担は少なくなると感じました。移動時間短縮や登壇等の省略が出来て進行しやすかったですし、スタッフも今回は10人以下で行う事が出来ました。

又、Zoom会議では録画が出来るのでデータを保存しておけば何度でも見れることも良い点だと思いました。





松本年度ではさらなる改善をして、今後は通常の開催とオンラインのどちらでも行えるようにしていき、ストレスなく参加頂けるような環境になるようなお手伝いが出来るようにしたいと思いますので、皆様引き続き御協力宜しくお願い致します。

2021年 地区研修・協議会 開催



4月16日（金）にオンライン（Zoom）による地区研修・協議会を開催致しました。次年度地区役員や各クラブ次年度役員の約430名弱が参加し、次年度地区役員による1年の方針の発表がありました。
IT委員会をはじめとして運営に携わった方々や、当日参加されました地区や各クラブの役員の方々、お疲れ様でした。

プログラム

9：30 ～ 10：20	登　録
10：20	点　鐘
10：20 ～ 11：50	第1回本会議
11：50 ～ 12：40	昼　食
12：40 ～ 14：30	分科会
休　憩	
14：45 ～ 16：00	第2回本会議

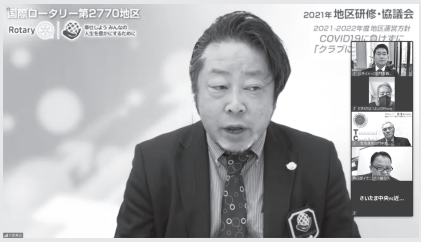
分科会

- ●会長部会
- ●幹事部会
- ●管理運営部会
- ●公共イメージ部会
- ●会員増強維持部会
- ●奉仕プロジェクト職業奉仕部会
- ●奉仕プロジェクト社会奉仕部会
- ●奉仕プロジェクト国際奉仕部会
- ●青少年奉仕部会
- ●ロータリー財団部会
- ●米山記念奨学部会



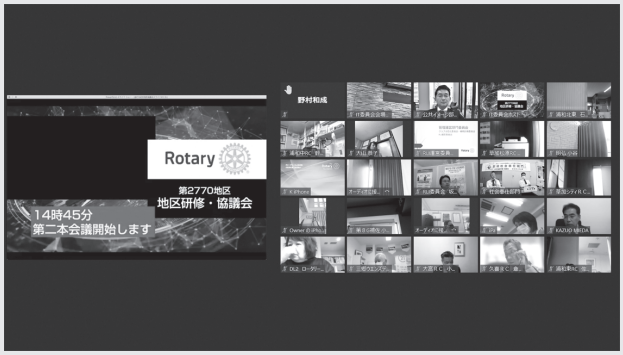












TOPICS

ガバナーノミニー・デジグネート指名

2023-24 年度ガバナー指名委員会の決定を受けて、ガバナーノミニー・デジグネートに梨本松男会員を決定したことをお知らせします。（2020-22 年度ガバナー　中里　公造）

梨本　松男（なしもと　まつお）　幸手 RC



生年月日　1957 年 7 月 4 日
勤務先　　梨本・長島税理士法人
職業分類　税理士

【経 歴】

1980 年 3 月	明治大学政治経済学部卒業
2012 年～ 2015 年	幸手市教育委員会　委員長
2015 年～	幸手商工会　会長
2017 年～ 2019 年	関東信越税理士会 春日部支部　支部長

【ロータリー歴】

1998 年 8 月 1 日	幸手ロータリークラブ入会
2002 年度	クラブ幹事
2006 年度	地区副幹事
2007 年度	クラブ会長
2008 年度	地区会員増強維持委員
2009 年度	地区会員増強維持委員
2011 年度	クラブ国際奉仕委員長
2012 年度	第 7 グループガバナー補佐
2014 年度	クラブ会員増強維持委員長
2019 年度	クラブ社会奉仕委員長
2020 年度	クラブ研修リーダー
2000 年～ 2021 年	クラブ会計

Rotary opens opportunities

ロータリー財団

大口寄付＄81,950.00



恩田　勇次郎
（八潮）
令和３年３月30日

大口寄付＄60,725.00



大塚　信郎
（上尾）
令和３年３月18日

大口寄付＄10,300.00



大竹　敦
（大宮）
令和３年３月26日

マルチプル（6）



髙石　正
（蕨）
令和３年１月27日

マルチプル（6）



遊馬　幸義
（蕨）
令和３年１月27日

マルチプル（4）



中村　泰司
（蕨）
令和３年１月27日

マルチプル（4）



髙松　良典
（蕨）
令和３年１月27日

ロータリー財団

マルチプル（4）



新藤　誠子
（蕨）
令和３年１月27日

マルチプル（3）



小暮　昭弘
（大宮北東）
令和３年２月10日

マルチプル（3）



上田　治男
（蕨）
令和３年１月27日

マルチプル（3）



野口　正人
（蕨）
令和３年１月27日

マルチプル（1）



武田　紘一
（大宮北東）
令和３年２月10日

マルチプル（1）



真中　潤治
（大宮北東）
令和３年２月10日

ポールハリスフェロー



長野　眞由美
（川口シティ鳩ケ谷）
令和３年３月29日

ロータリー財団

ポールハリスフェロー



星野　和茂
（大宮北東）
令和３年２月10日

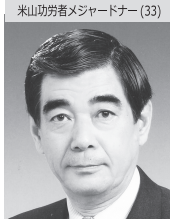
米山奨学会

米山功労者メジャードナー（38）



恩田　勇次郎
（八潮）
令和３年３月30日

米山功労者メジャードナー（33）



大塚　信郎
（上尾）
令和２年７月16日

米山功労者メジャードナー（12）



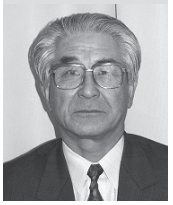
河本　博
（大宮東）
令和２年12月11日

米山功労者マルチプル（6）



進藤　博司
（大宮）
令和３年３月26日

米山功労者マルチプル（9）



稲垣　勝三
（越谷北）
令和２年９月１日

米山功労者マルチプル（6）



工藤　篤志
（川口モーニング）
令和３年３月26日

米山功労者マルチプル（2）



中澤　伸浩
（越谷北）
令和２年９月１日

米山奨学会

米山功労者



近藤　慎悟
（越谷北）
令和２年９月１日

米山功労者



新沼　徹
（越谷北）
令和２年９月１日

米山功労者



川島　徹
（越谷北）
令和２年９月１日

米山功労者



丸林　綾子
（越谷北）
令和３年２月17日

準米山功労者



辻　尚之
（上尾西）
令和３年３月31日

新　会　員



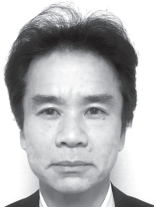
野口　良平
（上尾北）
令和３年１月15日入会
株式会社ライズ
保険代理



納代　信也
（大宮）
令和３年２月17日入会
株式会社 JTB 埼玉支店
旅行業



二宮　修一
（大宮南）
令和３年３月１日入会
株式会社高島屋大宮店
百貨店



小川　博史
（川口）
令和３年３月11日入会
株式会社 JTB 埼玉南支店
旅行業



佐野　秀彦
（大宮）
令和３年３月17日入会
大宮アルディージャ
プロスポーツ興行



根本　法男
（川口）
令和３年４月１日入会
水戸証券株式会社川口支店
証券業



下津谷　忠史
（杉戸）
令和３年４月８日入会
東武観光株式会社
旅行業

新　会　員



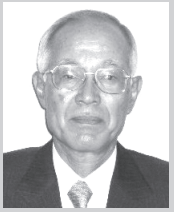
佐藤　亮
（浦和）
令和３年４月９日入会
株式会社サトウ塗装工業
内、外装工事



髙木　功介
（浦和）
令和３年４月９日入会
有限会社鳩ヶ谷エコーハイツ
不動産賃貸

訃　報

謹んでお悔やみ申し上げます。



野口　正宏
（さいたま中央）
2021年３月12日ご逝去
享年 83 歳



武藤　正雄
（越谷中）
2021年4月６日ご逝去
享年 83 歳

TOPICS

2021 年ロータリー国際大会がバーチャルで開催に

2021 年バーチャル国際大会は、ロータリーファミリーに積極的に参加し、新しいことを学び、画期的な機会の扉を開くチャンスとなります。バーチャルラウンジで仲間とのネットワークを広げ、奉仕の新しいパートナーを見つけ、世界中の会員との楽しいアクティビティをお楽しみください

2021 年 6 月 12 日～ 16 日に開かれるバーチャル国際大会には、ロータリー会員や参加者ならどなたでもご参加いただけます。登録料は下記の通りです（表示時間はいずれも米国中部時間です。日本時間はこれよりも 14 時間進んでいることにご留意ください。）：
【プロモーション特別割引】49 米ドル *：米国中部時間 5 月 7 日午後 11:59:59 まで
65 米ドル：米国中部時間 5 月 8 日から 6 月 16 日まで
*49 米ドルの割引登録料を適用するには、4 月 16 日から 5 月 7 日までに登録料を全額お支払いいただく必要があります。
2021 年 6 月 10 日～ 11 日に開催されるローターアクト、青少年交換役員、国際共同委員会の大会前会議への登録も受け付けています。各大会前会議への登録料は 20 米ドルです。
国際大会と大会前会議の登録料には、バーチャル友愛の家へのアクセスが含まれています。
留意事項：
登録または関連行事のキャンセルまたは返金は、米国中部時間 2021 年 5 月 31 日午後 11:59:59 まで承ります。キャンセル手数料は、登録者にお支払いいただいた合計額の 20% となります。5 月 31 日を過ぎると、返金は行われません。

今後も最新情報が MY ROTARY 内ロータリー国際大会のページに掲載されますので、随時ご確認ください。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
Vol.253
2021年4月13日
発行

1. オープンマインドで多様性への理解を

近年、LGBTQ+(性的マイノリティー)であることを明らかにする留学生が増えています。LGBTQ+の学生は、異国である日本の文化や言語を習得する以外に、その国で新たにできた友人や世話になる人々へ、自分のアイデンティティをどのように説明するか、また、カミングアウトをしてどのような対応をされるのかなどの葛藤を常に抱えていることも稀ではありません。

国際ロータリー理事会は、ロータリーが「多様性を重んじ、年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会的地位、文化、性別、性的指向、性自認にかかわらず、あらゆる背景をもつ人の貢献を称える」ことを再確認しています。

LGBTQ+の学生を含め、どのような留学生であっても、米山奨学生としての誇りを持って学業に専念し、地区の行事や世話クラブの活動にも参加できるよう、あらためて皆さんのご理解とご配慮をよろしくお願いいたします。

2. 各地区で奨学生オリエンテーションを開催

新しい奨学生を迎える季節になりました。今年の奨学生オリエンテーションも新型コロナウイルスの状況に配慮しながらの開催となっています。人と人との交流が希薄になりがちな時代ですが、米山奨学生がロータリーの活動に親しみ、末永く交流できる基盤づくりをよろしくお願いいたします。

第2510地区【北海道】 大学から在学生へ出された行動指針の基準に沿って、風力計で換気を確認、CO2 濃度も常にチェックするなどホテルの協力で対策を徹底。300 人規模の会場に約70 人が参加しました。



第 2770 地区【埼玉県】 会場に集合して開催。今年は確約書の説明と、奨学生・カウンセラーの顔合わせ、自己紹介をメインとし、米山記念奨学事業の詳しい説明や、カウンセラーオリエンテーションは後日Zoom で実施します。



(写真は学友のジョン・ミンさん撮影)

第 2670 地区【徳島・香川・愛媛・高知県】
原則として分区ごとに実施。愛媛分区ではオリエンテーションとカウンセラー研修を個別に実施。奨学生、カウンセラー、幹事、事務局職員にも出席いただき、奨学生の心得を説明し奨学金とバッジを贈呈。クラブ側の事務処理についても十分説明できたことが個別訪問のメリットでした。他の 3 分区は集合形式で開催します。



タイ米山学友会 総会のご案内

2021 年 5 月 15 日（土）タイ時間 17:00～（日本時間 19:00)、受付として 16:30～（日本時間 18:30）より Zoom 開始、5 月 8 日までに thaiyoneyama@gmail.com へ事前申し込みのこと

3. 寄付金速報　― コロナ禍のご支援に感謝 ―

3 月までの寄付金は前年同期と比べて 1.9%減(普通寄付金:1.4%減、特別寄付金:2.3%減)、先月と変わらず約 2,200 万円の減少となりました。新型コロナウイルスの再拡大によりリアルでの例会開催が困難な中、皆様からの貴重なご寄付に厚く御礼申し上げます。早くワクチン接種が進み、安心して通常の生活に戻れることを祈るばかりです。今年度も残り 2 ヶ月半ですが、引き続き米山記念奨学事業へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

4. マレーシア米山学友会が Zoom 総会を開催

3 月 20 日(土)、マレーシア学友会総会が Zoom で開催されました。当日はマレーシア国内だけでなく、海外在住の同国出身学友、その他ロータリアンや他学友会代表者ら総勢 60 人ほどが参加。黄麗容(ウォンライヨン)会長(2001-04／横浜泉ＲＣ)は冒頭で、「学友会に参加するのは、意義と恩を感じているから。私たちがもらった米山奨学金は、天から降ってきたものではなく、日本のロータリアンが出し合って集められたもの。世界唯一の顔の見える奨学金制度。教育で世界は変わるという、ロータリアンの信念です」と述べ、米山学友が集まる意義を力強く語りました。続いて活動報告や決算報告、そして、マレーシア当局の手続きに則って役員選挙が行われた結果、新幹事としてキュー イー ホンさん(2016-17／岩見沢東ＲＣ)が選任され、他の役員は再任となりました。



このほか、「世界米山学友の集い」提唱者の一人である何玉翠さんと、関東での開催実行委員長に就任した朴貞子さんから、次回の集いの説明と参加の呼びかけがありました。その後も交流は長時間続き、日本のロータリアンとマレーシアの学友が新たに繋がる場面もありました。Zoom であっても、繋がり続けることの大切さを実感するすばらしい総会でした。

5. 第 4 代よねやま親善大使の自己紹介動画

昨年 7 月から活動を開始した第 4 代よねやま親善大使。本来であれば、全国の各地区を訪問し、米山関連の研修セミナーなどでスピーチをし、ロータリアンの皆さまや各地区の奨学生・学友と交流し、米山記念奨学事業の理解を深めてもらうことを主な活動としています。今回、親善大使が各自で自己紹介の動画を作ってくれました(1 人約 10 分)。3 人の魅力はこの短い動画には収まりきれませんが、ぜひ多くの方にご覧いただき、親善大使の招へいをご検討ください。招へいのご依頼・ご相談は下記まで。現在、Zoom での参加要請もお受けしています。



- 親善大使の動画ページ：
  (右ＱＲコードを読み取ってください)
- 親善大使の招へい：広報担当
  seminar@rotary-yoneyama.or.jp

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

VOL.1

『さあ、手を取り合って行動しよう！』

『世界を変える行動人』である私たちのミッションは、ビジョン声明にあるように、持続可能なよい変化を生むために行動することです。ビジョン声明の英文はTogether, we see a world where people unite and take action to create lasting change- across the globe, in our communities, and in ourselves.です。文頭に注目してみると、Together（一緒に）という単語で始まっています。日本語訳の中でTogetherは「わたしたち」「人々が手を取り合って」という文言で表現されているのかと思います。

では、「わたしたち」とはだれを指すのでしょうか。まずロータリアンです。それだけでしょうか？そこにはローターアクターを始め、ロータリーの奨学生や学友といったロータリーファミリーのみなさんの存在があります。地域社会の方々もいます。そして、ロータリアンの家族の方々もいます。「わたしたち」の幅が広がれば広がるほど、手を取り合って、共に行動する仲間が増えます。

以前、雑誌The Rotarian（現在の雑誌Rotary）で、食料が不足して困っているアメリカの田舎町で行われた奉仕活動の記事を読んだことがあります。週末になると、ロータリアンと地域の子供たちはバスで農園に出かけます。農家の人たちの協力を得て、種の撒き方や苗の育て方を習い、子供たちは農作業に取り組みます。週末に定期的に農園に通って、作業をし、農作物の成長の過程を見て学びます。収穫の時が来ると感謝して刈り取り、必要としている人々に届けます。最初は小さなプロジェクトでしたが、運搬の車を出す人、肥料を提供する人、土地を提供する人などが加わっていき、ついには市を上げての大プロジェクトとなり、この町では食糧難に苦しむ人がいなくなったという話でした。

私たちが現在行っている奉仕活動の中に、あるいはこれから取り組もうとしている奉仕活動に、地域の人々やロータリーファミリーを巻き込んで一緒に活動できるものがないでしょうか。ロータリーの活動に参加して、手を取り合って一緒に行動してみることが、ロータリーを知り、理解していただく何よりの機会になるように思います。おそらくこれがロータリーの公共イメージ向上への一番の近道と言えるかもしれません。その結果として、ロータリアンの仲間が増えていき、奉仕の扉は私たちの前にさらに大きく開かれるでしょう。

第2地域　ロータリー公共イメージコーディネーター　服部　陽子（東京広尾RC）

コーディネーターNEWS

2021年5月号　Region1&2&3

VOL.2

会員増強 MISSION POSSIBLE

コロナ禍に乗じて、「THE ROTARY MOTIVATION」（A4判160頁）という標題のテキストを作りました（「ロータリーの友」4月号42頁参照）。会員増強や組織課題についても若干の模索を試みていますので、それを基に以下の通りまとめさせていただきました。

●ネットネイティブ世代がやってくる

私たちの子どもや孫のような世代がロータリーを担っていく時代になる日もそう遠くないと感じるようになってきました。義理人情を絡めた会員増強策が、ネットネイティブな若年齢層や女性層に対して通用していくでしょうか。今のロータリアンはブーマー世代が中心ではないかと思いますが、それに続くミレニアル世代（Y世代）やZ世代の思考や感性の違いを理解しないと、彼らを入会や在籍に結びつけられるのか疑問です。世代の空白をつくらないように、年齢バランスのとれたクラブ会員構成を保ち続けていくことが重要になると思います。若年齢会員の増強は世代交代につながります。

●日本の女性会員比率は世界最下位レベル

「THE ROTARY MOTIVATION」の特別編集として、新規に作成した「ロータリーと女性」という標題のテキスト（パワーポイント版10頁）を別添付します。女性会員増強に向けたセミナーや例会などで、どなたでも自由に使うことができます。

一部をご紹介しますと、S-05頁は、ロータリー存在国別の女性ロータリー会員比率を整理したデータです。日本のロータリー会員総数は世界で上位3番目であるのに対して、女性ロータリー会員比率は世界で下位3番目となっています。最下位の二国は国土も人口も僅かなので、日本は実質的に最下位と言っても良いような状態だということがわかります。日本の女性ロータリー会員比率が約7%だという認識はあっても、世界の中でのポジションについては、あまり認識されていないかもしれません。

●MISSION POSSIBLE

会員増強は、クラブあるいは会員個人が、自身の問題として意識を定着化していくことが始まりだと思います。地域社会に向けた奉仕活動をしようという際でもポリオを根絶しようという際でも、問題意識がなかったら戦略も行動も何も起こらないでしょう。目先の会員維持対応も危機感に満ちた課題ですが、会員増強の手法自体を戦略的に位置づけていくことが不可欠だと思います。特に若年齢層や女性の増強を考えた時には、上述したようなデータを読み解いて、自分たちに可能な作戦（MISSION POSSIBLE）を計画していくこと、そこから先は熱いハートに切り替えて取り組むことが必要になると思います。そして常に、プロセスや結果を検証していくという蓄積も忘れてはならないと思います。

第2地域　ロータリーコーディネーター補佐　関　邦則（長野RC）

ファミリーロータリアン

北條健二会員（川口シティ鳩ケ谷RC）
北條泰弘会員（浦和北RA）



今回は、ローターアクト委員会委員長北條健二会員(川口シティ鳩ケ谷RC)と、ご子息のローターアクト北條泰弘会員（浦和北RA所属）親子のお話しを伺います。

月信（以下「月」）：本日はよろしくお願いいたします。まずは、ご子息の泰弘さんがローターアクトとなった経緯と現在の活動状況を教えてください。

北條泰弘さん（以下「子」）：父からの誘いで大学時代に始めました。浦和北RCのローターアクトクラブとして月1回の例会に参加しています。活動を通じて、人と人のつながりの大切さを学んでいます。

月：北條会員がお父様として、息子さんに入会を勧められた理由を教えてください。

北條健二会員（以下「父」）：若いうちに多くの経験を積むことは、無形の財産となると思ったからです。私もロータリーの活動を通じて多くのことを学ぶ機会をいただいています。

月：なるほど。健二会員の入会の経緯とその後について教えてください。

父：仕事関係の付き合いを通じて入会しました。ロータリーの哲学が日々の生活や事業活動など全ての局面でプラスに作用しています。出逢いを大切にし、依頼されたことは、些細なことであってもしっかりやる！その積み重ねが人間力の源になると身をもって学んでいます。また、地区に出向するようになって多くの出会いをいただいたことにも感謝しています。

月：息子さんに、ローターアクターの活動ではどんなところが面白いのですか？

子：イベントに参加すると、地元にはこういう人がいて、こんな場所があったんだ！など、自分が生活する地域について新たな発見や視点を得られることもアクトの活動ならではだと思います。

月：お父さんに、ローターアクト委員長として、活動に感じていることを教えてください。

父：ロータリアンの支援によって、アクトのメンバーが多くの経験を積んで成長する姿を見るのは嬉しい限りですが、一方で社会人になって辞めていく方も少なからずいます。会社生活が忙しくなるのは良いことだと思いますが、継続的に関わりを持ち続けられる体制を整えることの必要性も感じています。

月：課題を提起いただきありがとうございます。今回はファミリーロータリアンということすので、息子さんから見たお父さんについて、ひと言お願い致します。

子：困ったことや悩み事について相談にのってもらえるが嬉しいです。僕の考えをよく聞いて参考になるアドバイスをいただいています。



月：良いお父さんですね。お父さんから息子さんへひと言お願い致します。

父：相談に来るときは、息子なりに考えをもってくるので、ベースの考えを尊重するようにしています。右肩上がりにはいかないのが人生の醍醐味だと思っています。苦しい状況では、時に忍耐も必要だよと、気持ちを和らげることができるような話し相手になれれば、父としては嬉しいです。時にお酒でも飲みながら、良い関係を継続させたいですね。

ローターアクト第 32 回地区年次大会 開催



国際ロータリー 第 2770 地区　ローターアクト
地区代表 永野 崇佑

ローターアクトによる第32回地区年次大会を4月17日に開催し、オンライン開催という形式にもかかわらず、176名もの皆様にご登録いただきました。



本年度の年次大会は、コロナにより活動に様々な制約が課せられながらも、昨年の4月より、ほぼ毎週のように打ち合わせを行い、その準備の9割がオンラインにて進められました。準備にあたり最初に取り掛かったのはチームを作りでした。3カ月間かけ、なぜ私達はローターアクト活動を行うのか、なぜ年次大会を開催するのか、ローターアクトの魅力はどこにあるのか。本質的な問いに向き合いながらチームメンバーの相互理解を深め、良いチームを作る事のみに腐心いたしました。



本大会は「ローターアクターの皆が、ローターアクトクラブに入会してよかった、ロータリーファミリーの一員である事が誇らしい、そして、胸を張ってローターアクトは素晴らしいと言えるような未来を作る」その為の大会と位置づけし、20年後、30年後に過去を振り返った時に、ローターアクト時代が忘れえぬ輝かしい思い出となっていて欲しい、その始まりとしたい。そのような想いから、「“一生わすれられない”をはじめよう」というテーマを掲げました。

本大会のメインプログラムではロータリーの素晴らしい魅力の内の一つ、「世界と繋がりながら地域に根差している」という特徴を最大限に活かすべく、地域貢献を主軸にしたローカルのプログラム、世界と繋がる事を目的としたグローバルのプログラムを実施いたしました。

ローカルの部では「地域貢献＝住みよい・愛される町を作る事」と考え、町づくりにて注目されている「シビックプライド」という考えを根底に置き、市民が町に対して愛着や誇りを持つ事を促す為に、「マーケットづくり」をテーマにしたグループワークを行いました。準備の過程では、実行委員のメンバーが浦和美園イオンで実際に開催された、車で楽しむ音楽ライブとマルシェのイベント「ドライブインライブ＆マルシェ」の運営メンバーとして携わり、机上で終わらせない事を心がけながら組み立てたプログラムでした。

グローバルの部ではRID9220（マダガスカル）のIlo Ivatoローターアクトクラブと協働し、現在マダガスカルで深刻化している環境問題「土壌侵食」と、その対策として行われているパーマカルチャーについて取り上げました。現地のローターアクターがパーマカルチャー施設にインタビューに伺い作成した動画素材を中心に、インタラクティブ動画を作成し、海外アクターとの交流における難しさ・楽しさをお伝えいたしました。

最後は松本ガバナーエレクトにご講評を賜り、おかげをもちまして盛会のうちに幕を閉じることができましたのも、ローターアクト活動にご理解をいただき、見守ってくださっているロータリアンの皆様のお力添えがあってこそと、深く感謝しております。



末筆ではございますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



2020年-21年度　3月会員数報告

クラブ名	2020年7月1日現在		当月末会員数		増減	目標純増	通算入会
		内女性		内女性			
浦和	102	2	105	1	3	3	15
浦和東	93	12	94	12	1	5	4
浦和南	23	2	21	2	−2	5	0
浦和中	40	2	36	2	−4	3	1
浦和ダイヤモンド	22	3	21	3	−1	2	1
第1グループ計	280	21	277	20	−3	18	21
浦和北	59	3	60	3	1	0	7
さいたま中央	44	3	42	3	−2	5	2
さいたまシティ	19	1	19	1	0	2	0
浦和北東	35	4	36	4	1	3	2
さいたま新都心	37	0	38	0	1	5	3
第2グループ計	194	11	195	11	1	15	14
大宮	74	1	67	1	−7	4	3
大宮南	39	7	40	8	1	2	3
大宮中央	39	0	37	0	−2	3	0
大宮シティ	63	7	63	7	0	8	1
さいたま欅	29	2	31	2	2	3	3
さいたま大空	16	6	17	6	1	2	1
第3グループ計	260	23	255	24	−5	22	11
大宮西	111	8	111	8	0	10	7
岩槻	27	2	30	2	3	2	3
大宮北	13	1	13	1	0	1	0
大宮東	40	2	39	2	−1	3	0
岩槻東	29	4	26	4	−3	2	0
大宮北東	10	1	10	1	0	2	0
第4グループ計	230	18	229	18	−1	20	10
上尾	36	0	38	0	2	2	2
鴻巣	28	4	29	4	1	3	1
桶川	26	1	26	1	0	3	1
上尾西	42	1	46	2	4	4	4
北本	5	0	6	0	1	4	1
上尾北	24	0	24	0	0	0	1
鴻巣水曜	32	2	33	2	1	2	1
桶川イブニング	25	3	25	3	0	2	0
第5グループ計	218	11	227	12	9	20	11
春日部	22	0	25	0	3	5	3
杉戸	43	1	41	1	−2	7	2
春日部西	32	1	30	1	−2	5	0
庄和	22	1	21	0	−1	3	2
春日部南	26	1	26	1	0	5	0
春日部イブニング	27	2	31	3	4	2	5
第6グループ計	172	6	174	6	2	27	12

クラブ名	2020年7月1日現在		当月末会員数		増減	目標純増	通算入会
		内女性		内女性			
幸手	47	2	46	2	−1	3	0
蓮田	50	4	51	4	1	4	1
久喜	47	4	49	5	2	5	3
幸手中央	23	2	23	2	0	3	0
第7グループ計	167	12	169	13	2	15	4
越谷	93	3	94	3	1	10	2
越谷南	43	3	42	3	−1	5	2
越谷北	44	3	46	3	2	5	2
越谷東	52	3	53	3	1	5	3
越谷中	17	4	18	5	1	2	2
第8グループ計	249	16	253	17	4	27	11
八潮	36	3	36	3	0	5	1
八潮イブニング	16	0	14	0	−2	5	0
草加中央	7	0	7	0	0	1	1
八潮みらい	23	2	22	2	−1	3	0
草加松原	38	2	38	2	0	3	2
草加シティ	17	10	18	10	1	30	1
第9グループ計	137	17	135	17	−2	47	5
吉川	14	0	14	0	0	5	0
三郷	25	2	25	2	0	5	1
三郷中央	18	1	16	1	−2	3	0
三郷ウェンズデー	11	1	11	1	0	2	0
松伏	18	2	18	2	0	2	0
吉川中央	15	3	15	3	0	2	0
第10グループ計	101	9	99	9	−2	19	1
川口	100	19	98	19	−2	7	3
鳩ヶ谷	16	2	16	1	0	3	1
川口東	26	1	23	0	−3	3	0
川口/鳩ヶ谷武南	21	2	20	2	−1	0	0
川口モーニング	28	3	27	2	−1	1	0
川口南	23	6	23	6	0	3	0
川口シティ鳩ヶ谷	12	1	12	1	0	3	0
埼玉ゆず	5	5	4	4	−1	3	0
第11グループ計	231	39	223	35	−8	23	4
戸田	53	5	51	5	−2	2	0
蕨	20	3	20	4	0	2	2
川口西	23	4	22	4	−1	3	1
戸田西	19	1	19	1	0	2	0
川口北	19	0	18	0	−1	2	0
川口北東	4	0	4	0	0	2	0
川口中央	11	2	10	1	−1	2	0
川口むさし野	16	3	16	3	0	2	2
戸田イブニング	11	0	11	0	0	0	0
第12グループ計	176	18	171	18	−5	17	5
地区合計	2415	201	2407	200	−8	270	109

地区幹事の「ほっと一息」

アキラとコウジがドライブ中にエンストしてしまい、近くの教会で馬車を借りることになった。
神父様　「この馬はずっと教会で生まれ育ちました。ですから宗教関係の言葉しか理解しません。前進させる時には『主に感謝します』、停止させる時には『主をたたえます』です。」
二人は神父に感謝して道を急いだが、前方に断崖絶壁が迫った。
アキラ　「止まれ！止まれ！」と叫んだが馬はいっこうに止まらない。　　コウジ　「そうじゃない！主をたたえます！主をたたえます！」
崖の寸前で馬車は停まった。
二人はほっとしてつぶやいた。「主に感謝します・・・。」